

「日常生活の科学を語り合おう」

科学技術週間イベント 平成 29 年度 第 1 回 大阪学院大学 市民サイエンスカフェ

対象:一般の方(大学生を含む)

参加費:無料

事前申込み不要

場所:大阪学院大学 16号館 1階
アクティブ・ラーニング・スペース

第1話 4月20日(木) 15:30~17:15

地球温暖化問題 再考

大阪学院大学 国際学部 三輪 信哉 教授

第2話 4月21日(金) 15:30~17:15

トリウム原子力エネルギーとは何か
—持続可能なエネルギーを求めて—

大阪学院大学 商学部 上地 宏 教授

第3話 4月22日(土) 15:30~17:15

健康と科学
—健康を知るべきはだれか—

大阪学院大学 商学部 上地 宏 教授

- 科学技術週間イベント 平成29年度 第1回 大阪学院大学 市民サイエンスカフェ
- 日時：平成29年4月20日(木)・21日(金)・22(土) 各日 15:30～17:15
- 場所：大阪学院大学 16号館 1階 アクティブ・ラーニング・スペース

■第1話 4月20日(木) 15:30～17:15

「地球温暖化問題 再考」



三輪 信哉 教授

気候変動枠組条約第21回締約国会議で将来の温暖化防止の国際的な枠組（パリ協定）が見えて来たかと思うと、枠組からの離脱を主張するトランプ大統領の登場で、これまでの国際的な議論が大きく揺らごうとしています。温暖化問題とは何か、またどうあるべきかについて、生活の視点から再度、皆さんと共に考えてみたいと思います。

■ 講師紹介

大阪学院大学 国際学部 教授として、地域環境計画、地域環境政策を専門分野に、教育研究活動に取り組んでいます。

■第2話 4月21日(金) 15:30～17:15

「トリウム原子力エネルギーとは何か」

—持続可能なエネルギーを求めて—



上地 宏 教授

社会の発展を火、熱、化学エネルギー、原子力エネルギー技術と共に考えます。また、臨界事故を起こさない、第三の選択と言われている「トリウム原子力エネルギー」の説明をふまえ、持続可能な未来のエネルギーについて、皆さんと共に考えてみたいと思います。

■ 講師紹介

大阪学院大学 商学部 教授として、理論物理学、原子核理論、原子核宇宙物理を専門分野に、教育研究活動に取り組んでいます。

■第3話 4月22日(土) 15:30～17:15

「健康と科学」 —健康を知るべきはだれか—

健康は人間を含めた生物の生態系、社会環境、地球環境と広く関係しています。良い地球環境、良い栄養素、生物多様性は健康の源です。科学の観点から、なぜ果物や緑黄色野菜は健康に良いのか、食事とデトックス、病気と健康、農業と化学薬品、化学調味料、遺伝子工学と健康、健康を知るべきはだれかという問題について、皆さんと共に考えてみたいと思います。

ACCESS
アクセス

- JR東海道本線「岸辺」駅から徒歩5分
- 阪急京都線「正雀」駅から徒歩5分



交通アクセス



キャンパスマップ

【会場】大阪学院大学

16号館 1階 アクティブ・ラーニング・スペース

〒564-8511 大阪府吹田市岸部南二丁目36番1号

URL: <http://www.osaka-gu.ac.jp>

駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

